

令和5年度第2回子ども・子育て会議 未来子育て部会 会議録

令和5年11月10日(金) 9:00~10:30

今治市役所 第3別館1階 311会議室

令和5年度第2回子ども・子育て会議 未来子育て部会 会議録（概要）

1 日 時 令和5年11月10日（金） 9:00～10:30

2 会 場 今治市役所 第3別館1階 311会議室

3 議 題 ・部会長の選出について
・今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について

4 出席者 【委 員】5名

泉浩徳委員、龍田三津子委員、越智瑞啓委員、織田真吾委員、
村上ひかる委員

【事務局】11名

こども未来政策局長、こども未来課長、ネウボラ政策課長、
保育幼稚園課長、健康推進課長、生涯学習課長、
ネウボラ政策課長補佐3名、
ネウボラ政策課ネウボラ拠点施設推進室主査
ネウボラ政策課ネウボラ政策係主事

【事業者】2名

株式会社いよぎん地域経済研究センター

5 欠席者 【委 員】1名

田窪良子委員

6 会議内容

事務局	<p>当会議の開会</p> <p>部会長選任まで、事務局のネウボラ政策課長が会を進行。出席者は部会委員6名の内、5名出席。1名欠席。「今治市子ども・子育て会議条例第7条第2項」に規定する、半数以上の出席要件を満たしており、本会議が成立している旨報告。</p> <p>部会長の選任について、本会議は「今治市子ども・子育て会議条例」において、第8条第3項で部会は部会長を置くことになっており、第6条第2</p>
-----	---

	<p>項に今治市子ども・子育て会議の「会長・副会長は委員の互選により定める」と規定されており、第8条第5項で部会はそれを準用することとなっております旨説明。委員の互選により選出。</p> <p>部会長選任について、出席委員の意見を求める。</p>
越智委員	<p>部会長に泉委員を推薦。 (他の委員の賛同を得て、部会長に泉委員決定)</p>
事務局	<p>部会長を泉浩徳委員にお願いする。 (議事進行を部会長へ委ねる)</p>
部会長	<p>挨拶</p> <p>会議録署名委員に龍田三津子委員を指名。</p>
事務局	<p>議題(1) 今治版ネウボラ拠点施設整備の検討について事務局から説明を 求める。</p> <p>資料1により説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設規模の検討状況 ・0～18歳の居場所・遊び場について ・延床面積の複合化・集約化について ・モデルプラン及び配置図について ・モデルプランの検討について ・全体事業費について ・民間活力導入可能性調査について ・今後のスケジュールについて
部会長	<p>説明に対する意見・質問を求める。</p>
越智委員	<p>全体事業費について計算してみると70億ぐらいになるのでしょうかね。</p>
事務局	<p>公共建築の再構築の単価はかつて40万円と言われていた。それが総務省の資料に基づく単価で、その上振れを我々も想定していたが、万博では想定より1.9倍になっておるといふニュースも流れてくるように、想定し</p>

	<p>ていた倍の単価がかかっている。そうすると直近の全国的な事例をコンサルさんの方から意見聴取したところ、近隣相場で 80 万から 90 万、これが文化ホール機能になってくると、これをさらに上回るような平米単価というような事例が出ております。そのあたりを参考に、概算としてまず皆さんには情報を出させていただけたらと思います。</p>
部 会 長	<p>発達支援センターがあるが、相談機関としてどのように機能するのか。</p>
事 務 局	<p>今回集約を検討しているのは、現在コンピューターカレッジの方にある発達支援センターですが、こちらの業務については、主に相談コーディネーター役を担っております。お子さんの発育等の不安につきまして、一時的にこちらの方でご相談受けて、それぞれ療育機関等に、繋ぐ役割を担っております。また、発達検査なども実施して、進路相談等にもあわせて応じているような相談機能としてありますので、メインとしては、相談室、こちらを共用で兼ね備えた行政機能とセットで 2 階フロアにまとめて、相談業務検査機能を担うような予定で考えております。</p>
部 会 長	<p>障がい児も遊べる場所や子ども食堂のような機能もあつたらいいなと思ったりする。インクルーシブということ考えると、おそらく元気な子どもたちが遊ぶ拠点としてはすごくいいと思って聞いていたが、本当に困っている子どもがたくさんいるので、そういった子どもたちも気楽に来れるようなところがあつたらいいように思う。</p>
事 務 局	<p>子どもが遊べる遊戯室については極力インクルーシブな空間ということで、障がい者含めて一緒に遊べる空間を作りたいなと思っております。ただその中で、ちょっと疲れたときに 1 人になりたい、そういったカムダウンできるような空間についてもあわせて配慮をと要望としてございますので実現をしたいなと思っております。</p>
龍 田 委 員	<p>今の中央公民館はどちらかというと音響がいいと思うんですけども、今回もレベルアップしていただいて音楽のコンサートなどにも使いやすい設備にさせていただけたらなと思います。</p> <p>もう一つ、いろいろな機能を網羅していますが、開館時間は全体的にもう朝は 8 時半から、交流センターは夜 10 時まで、子ども部分は先に閉めるとかということになっているのでしょうか。</p>

<p>事務局</p>	<p>まず 1 点目の大ホールについて、席数は現状を維持したいところもありながら、利用頻度を踏まえると、資料 5 ページ左下、大体 400 人規模が利用の 8 割をほぼ占めておるということもあり、現在の 1 階席で約 400、2 階席を踏まえて約 600 席の大ホールになっております。使い勝手等を踏まえて、どういった規模感にするかというのは引き続き検討したいと思っております。ただ設備面でいうと、築 40 年の中で、設備の更新等が一切なされておらず、使い勝手、また機能面で非常に見劣りするところがあるかと思えます。今回新しくすることで耐震設備が入り、非常にグレードアップが図れるのではなかろうかと思っております。ただ、利用想定をどのレベルにグレードとしていくべきなのか。音楽ホール的なものか、やはり子どもや市民が発表する場であれば、使い勝手を優先すべきなのか。そのあたりについては今後、基本設計に向けて、どのような仕様にしていくか運営面含めて検討を進めたいと思っております。</p> <p>続いて二つ目の利用時間ですけれども、やはり利用の年齢層がかなり変わってこようかと思えます。朝、お母さん方が子どもを連れてくるような時間帯、昼間から放課後にかけて小学生たちが使う時間、そして夕方以降、放課後、夜にかけて高校生が自習などに使う時間、また社会人の皆さんが使う時間、大体 3 区分に応じて、1 日 3 回転するような施設の稼働ができればと考えております。それぞれに応じた利用設定と、開館時間を柔軟に考えたいと思っております。</p>
<p>織田委員</p>	<p>前回の会議で、ネウボラ政策課長が広く意見を聞かせていただきたいということをおっしゃっていて、資料 1 ページを見たらヒアリングなどいろいろされていて、私の立場でできる協力は何かと思ひまして、今度 11 月中に P T A 連合会の行事で情報交換会を行います。各小・中学校から一、二名程度代表の方に来ていただいて、様々な情報を交換して共有しながら、それぞれブラッシュアップしていこうという会です。一方で講演をする情報提供会のようなこともあり、今度は新しく名前が変わる明徳の高校について、先生に講演に来ていただきます。</p> <p>その後、ネウボラ政策課長補佐にネウボラ拠点施設の概要を説明していただいて、グループトークをしながら、こんな施設だったらいいよねっていう保護者や先生の立場からの意見出しができればと思っています。</p> <p>それと同時に、すごい規模のものができるということから、子育てをしている世代にもっと当事者意識を持ってもらいたいなという思いもあり開催をさせていただきます。</p> <p>そしてやっぱりお金のことが気になってしまうんですが、建物の金額に</p>

<p>事務局</p>	<p>加えて外構付帯云々考えると、例えば避難所指定に伴う整備ということで、自家発なんかをするとそれだけでおそらく数億いっちゃうだろうなと思います。その財源というか、無理なく今治市はできるのか。今の子どもたちの重荷になってしまわないかなという不安もありますので、その財源云々など計画が今の段階であれば教えていただけたらと思います。</p> <p>P T Aのご協力本当にありがとうございます。</p> <p>こういった取り組み、ネウボラだけでなく、市の子育ての充実について、P Rできる良い機会だと思いますのでぜひよろしく願いいたします。</p> <p>ご心配の全体事業費に係る財源の確保について、こちらにつきましては当然懸念のとおりだと思っております。市としても、実施可能なレベルについて検討する中で、先に基金の造成をさせていただきました。一昨年予算で10億円の基金を用意させていただいた上で、また今後引き続き積み増しということで先に基金による財源確保の方も図らせていただくと同時に、国の方にもこういった施設整備の交付金が制度としてございます。概ね補助率2分の1の事業に乗っかれるように、これから国の方とも協議を始めさせていただく。残りの財源的には、市債の借り入れというような制度もございますので、このあたりを上手に組み合わせる中で、一般財源を極力使わなくても済むような整備の手法を考えていく。一昔前であれば合併特例債を活用すれば、相当なメリットがあったんですけども、残念ながらそういった有利な財源の確保がない代わりに、様々な知恵を出しながら、新たな財源の確保について検討を始めさせていただいたところでございますので、具体的なものが出ればまた委員の皆さまにもご紹介できればと思っております。</p>
<p>越智委員</p>	<p>この整備を検討していく上で、一番根っこになるところについて毎回話をするんですけど、施設整備をするのが目的ではないということ。私今日初めて今年135万人、そして40年後には70万人になりますという愛媛県のコマーシャルを見ました。ネウボラと少子化対策、人口減少は切っけはならない、一番の目的じゃないかなと私はいつも思います。愛媛県が70万人になるということは今治市も単純に考えて、半分、7万人切るのかな。そんな中で、今治市は子どもを育てるのにすごく適しているところなんだよっていうのを、今治に住んでいる人だけではなくて、県外や市外に住んでいる人が今治には子育てするのにすごい施設があるんだよって集まってくれるのも期待できるような施設になるんじゃないかなと思いま</p>

	<p>す。施設整備をするという目的ではなくて、なぜこれを作るのかいうことを、先ほどPTA連合の会長さん言われたように、やっぱり理解してない方は大勢います。あんまり早く進めると、説明が足りなくなってしまう恐れがあると思いますので。これはじっくりとね、もう一呼吸で構わんと思うので、何かこう工夫をして今治市が抱えている人口減少の問題をなにか入れ込んで、これができて子どもが減った時にこの施設が幽霊屋敷にならないようなことも考えていくことが必要かなと思いました。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点情報共有させていただきますが、今治市の少子化の加速度的な減りというのがあります。昨年745人、ひと月、大体60人から70人の出生が、コンスタントにあったんですけども、先月の母子手帳の交付件数が40件になりました。このままでいくと、年間の出生が600人とかいうのがもう目前に見えているぐらい、今少子化というのが足元で急速に進んでおる現状の中で、今治で産み育てたいと思えるような、そういった魅力と安心感、そういった施設を設けることでランドマークにする必要がある。それを市民の皆様にご理解いただけるかということについても、改めて検討させていただけたらと思いますありがとうございます。</p>
<p>村上委員</p>	<p>モデルプランを見ていますと、ぱっと見はそんなに変わらないんじゃないかという感じはしてしまうんです。もっと市民の人が集まってもらえるような場所を作るのが目的だと思うんです。</p> <p>この間広島のアウトレットに行ったときに、下にスケート場があったんですね。昔今治にあったスケート場の3分の1ぐらいしかないんですけど、もう子どもたちがすごく楽しくしていて、うちの孫もまた来たいって言ったんですよ。だから、そういうふうな、また来たいって言うような施設を作っていただきたいです。この施設にどんな魅力がありますか。それを聞きたいです。</p>
<p>部会長</p>	<p>特徴、他の市との差別化で一番ここが売りっていうのは何ですかね。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず前提になるのが、そもそも今回の施設は既存施設の集約統廃合というのがありまして、市内中心部に点在していた子育て相談の場が老朽化しているまたワンストップの対応ができない、気兼ねなく相談ができる場が欲しいというような声を踏まえて、集約化を図っていく中で、大体既存の面積がそのまま移行しているような建物になっている。</p> <p>それに今回、中央公民館機能についても、概ね半分の機能が中央公民館と</p>

	<p>して集約されていくということで、村上さんがおっしゃるように、代り映えがないじゃないかというところが、そこら辺にあるのかなと思います。ただやはり魅力として、今回付加していくのが、児童センター機能ということで、遊戯室で 200 平米プラスもう 1 部屋、遊戯室で合計 400 平米、そして体育室で 500 平米、トータル 900 平米の子どもたちが体をめいっぱい動かして遊べるような空間というのを入れております。</p> <p>その 900 平米をどれだけ子どもたちが、また来たいと思えるようなわくわくとした機能を入れていくか。そこはまた改めて運営面含めて、建設の際にはプレゼン等で事業者からのご提案もいただきながら、何度も来たい、日常的に使いたい、市外からも人が来ていただける、そういった魅力あるものをどうこれから入れていくか引き続き検討させていただけたらと思います。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>これ都会型だなと思って見ていたんですけど、屋内で遊べるのはすごい今流行りですけど、屋外で泥んこになって遊べるような森とか土と一緒に触れ合うようなところが少しあったらいいなと思う。自然の中でというような視点が無いのかなと思ったりしますが、その辺整備するとお金がかかりますか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>公園の方は、大型遊具を入れると非常に高くつきますので、役割分担として、ネウボラの建物をハブとして、市内の各地区にある公園の再整備を進める計画としております。具体的に申しますと、小さい乳幼児専用エリア。今、大新田公園に小さいフェンスで囲まれた乳幼児専用のスペースがあるんですけども、市内の拠点公園各所、今年 6 ヶ所、来年 6 ヶ所。すくすくガーデンという名称で整備を進めることとしております。</p> <p>またあわせて、市内の総合公園の大型遊具、非常に値が張ることからこれまで修繕の方になかなか手がつかなかったんですけども、計画的に順次、大規模リニューアルを進めていくという形で、外遊びについては、既存公園のリニューアルという形で充実を図っていく。主にネウボラ施設については、暑い日も寒い日も天候に左右されずに遊べる雨の日でも安心して遊べる屋内遊び場というのをコンセプトの一つ整備しております。もちろん日吉公園が隣接しておりますので、そこは屋内外、シームレスに遊べるような空間としながらも、例えばマルシェができるような、広場的な機能、というふうなイメージで、中と外、市の拠点と、周辺部分の公園、こういった役割分担しながら整備しようかなと考えておるところです。</p>

<p>織田委員</p>	<p>既存の施設の集約ということもおっしゃられましたが、2ページの子どもの居場所、遊び場についてというところで、児童館的遊び場というのがあります。この近くでいうと枝堀、本町児童館になると思うんですが、なかなかの利用率が高いというふうに考えております。集約となると、この児童館がなくなっちゃうところも発生するのかなっていうところがあるんです。第1の目的は居場所遊び場ではあるんですが、その前提事項では、子どもが自分で歩いていけることっていうのは、とても大切なことやなと思う中で、利用率の多い児童館がなくなるのは、何か反対のことじゃないかと思うんですが、児童館の維持とかどういうふうに計画されているのかちょっとお伺いできたらと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>児童館につきましては市内各所にございますけれども今回集約の対象になるのは、小学校区の壁というのがどうしてもありますので、同一校区の児童館を集約するとなると、日吉小跡地に整備するとなれば、枝堀児童館こちら築大体50年ぐらい経っている児童館にですが、そちらの児童館を集約する。また各所にある既存の児童館、あるいは子育て広場については、やはり地域の身近な相談の場所になりますので、引き続きサテライト機能として、相談の窓口としてしっかり残しながら、決して1ヶ所に集約するので、他は閉めるんだよというようなものではなく、市内中心部にあるものを中心部に改めて再構築する、周辺部分についてはしっかりとサテライトとして、役割分担しながら相談窓口を担っていただくということを引き続き充実させていく、そういった両面からの整備ということは考えております。</p>
<p>部会長</p>	<p>慎重に進めていくという意見もいただきましたし、本当に拙速でラジカルな進め方ではいけないと思っています。莫大なお金がかかりますので。それでは皆さんの意見をまとめますと、モデルプランの基本パターンが妥当な線であるということで皆さんから、本日出していただいたご意見を添えながら、部会の方から提案プランとして子ども・子育て会議に提案するということがよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>意見のまとめについては事務局に一任したいと思いますよろしいでしょうか。</p>

	<p>(異議なし) (モデルプランについて承認)</p> <p>その他について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>新規子育て支援事業について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年出産世帯奨学金返還支援事業 ・多子世帯リフォーム等支援事業 ・はじめて保育士・おかえり保育士支援事業 ・子育て応援ヘルパー派遣実証事業 ・新生児拡大スクリーニング検査費助成
部会長	説明に対する意見・質問を求める。
部会長	はじめて保育士・おかえり保育士の就労に向けての支援はどのようなことをされる予定ですか。
保育幼稚園課長	<p>これはいわゆる潜在保育士の掘り起こしという意味合いで、今回の事業を始めております。潜在保育士の方に、まずは登録をいただく。こちらとしても、正直潜在保育士がどれだけいるのか把握もできておらず今まで統計的なデータもございませんので、まずは復帰をしたい、保育現場で働きたいという方がおられましたら、一度こちらにご相談をいただきたいと思っています。そして、例えばどこかご希望の施設があるならば、私どもが橋渡しをして、ご希望の施設での現場体験を積んでいただくと。ただブランクがある、もしくは初めての方ですので、いきなり長時間ではなく1日3時間程度、現場体験を積んでいただいて、復帰あるいは新たな就労に向けてのきっかけづくりとなればと考えておるところでございます。</p>
部会長	無料で短時間の研修のような感じですか。
保育幼稚園課長	パートタイム保育士の時給単価に合わせまして、1時間当たり1010円をお支払いする予定でございます。
村上委員	何歳まで受け入れてくれますか。
保育幼稚園課長	当然資格お持ちの方が条件にはなるんですけども、上限65歳未満という

	<p>ことで設定をしております。</p>
村上委員	<p>私も昔幼稚園に勤めていて、やはり今人手がないので、園に来てほしいとお声かけ頂いたんですが、65歳が限界かなと思います。プランクがなくずっと勤めている方は大丈夫かと思いますが、プランクがある方は大変だと思います。</p>
部会長	<p>65歳までということですね。でもやりたい人いらっしやると思います。大学生も時間があればぜひ、使っていただきたいと思っています。今治市とタッグを組んでこういった保育士の育成をやっているのので、少しでも事業の対象になるような補助金とかもつけていただいたら本当は助かるなと思っています。年間20人ぐらいの卒業生を出しているんですけど、どんどん減っています。保育士さんがいないと現場の方おっしやっているんですが、すごくギャップがあるので、ぜひその辺りの事業も加えていただけないかなと私の方からお願いです。</p>
保育幼稚園課長	<p>当然保育士確保、それから地元の養成校であります明德短期大学さんとの連携も必要だと思っておりますので、また、来年度の予算に向けて、こちらでも検討して参りたいと考えております。</p>
龍田委員	<p>本当に現実問題として、ハローワーク行っても保育士さんがいない。何かあるかという保育士ワーカーのような求人・転職サイトのようなところから保育園に電話やFAXがくる。</p> <p>ちょっと聞いた話ではそのようなところに、今年卒業する大学生が勧誘されている。そういうふうなところ行かずにハローワークや今治市、私立保育園の方へ連絡をしてくれればいいんですけど、そういった業者からの連絡はやっぱり嫌悪感がある。それにすると年収の30%のお金もくださいって言われますし、3年勤めたら辞めましたとか、松山とかではそういう話も聞きます。できれば学生さんにはちょっと考えていただけたらなと思います。</p>
部会長	<p>そういうところには登録しないようにとやっておりました。明德の学生はいないと思います。</p> <p>当会の閉会</p>

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

部会長 泉 浩徳

署名委員 龍 田 三津子

